

製品名: ガンマカテニンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe03006

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 82 kDa; Observed MW: 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	JUP
別名	JUP; CTNNG; DP3; Junction plakoglobin; Catenin gamma; Desmoplakin III; Desmoplakin-3
遺伝子 ID	3728
SwissProt ID	P14923
免疫原	ヒトガンマカテニンの組み換えタンパク質

背景

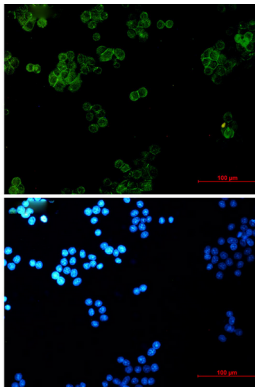
デスモプラーク 3 は、一般的な接合部プラークタンパク質です。膜関連プラークは、組織内の細胞骨格と細胞の配置と機能に影響を

与える重要な戦略的位置にある構造要素です。デスモソームと中間接合部の両方にプラコグロビンが存在することから、プラコグロビンは膜下プラークの構造と機能において中心的な役割を果たしていることが示唆されます。

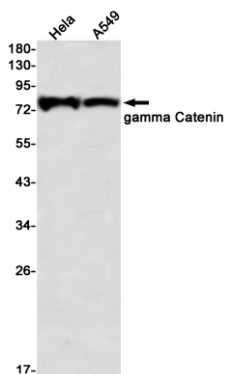
研究分野

シグナル伝達

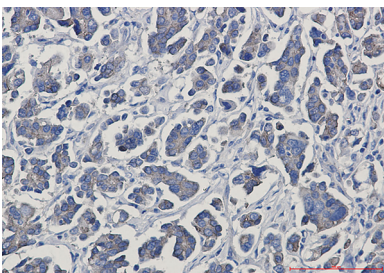
画像データ



ガンマ カテニン抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中のガンマ カテニン (緑) の免疫細胞化学分析。



ガンマ カテニン抗体を使用した HeLa、A549 溶解物中のガンマ カテニンのウエスタンブロット分析。



ガンマカテニン抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。